

共同研究講座・寄付講座等名： 研究寿命学講座

研究代表者名： 河盛隆造

開設の目的・概要 等						
高齢者における運動・身体活動は、死亡率の低下や認知機能低下予防だけでなく、転倒や転倒の関連した傷害予防に役立ち、骨の健康と機能的な能力低下を防ぐなど、高齢者の自立に必要な重要な効果を生み出すことが明らかとなっている。しかしながら、有酸素運動、筋力トレーニング、ストレッチの3つの運動を組み合わせた複合的な運動プログラムが、長期的に転倒の発生や要介護状態の発生を抑制あるいは遅延できるかについては明らかになっていない。そこで、本講座では全国に展開する女性専用複合運動プログラムを提供しているカーブスと共同し、運動の機能的な効果だけでなく、社会的フレイルや要介護疾患に対する予防効果を明らかにすることを目的とした。						
区分	番号	学位論文	著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
英文原著	1	*	H. Kaga, Y. Tamura, Y. Someya, H. Naito, H. Tabata, S. Kakehi, N. Yamasaki, et al.	Prediabetes is an independent risk factor for sarcopenia in older men, but not in older women: the Bunkyo Health Study.	J Cachexia Sarcopenia Muscle, 2022.	
英文原著	2	*	H. Yamamoto, H. Eshima, S. Kakehi, R. Kawamori, H. Watada, Y. Tamura.	Impaired fatigue resistance, sarcoplasmic reticulum function, and mitochondrial activity in soleus muscle of db/db mice.	Physiol Rep, 2022; 10(18): e15478.	
英文原著	3	*	Y. Someya, Y. Tamura, H. Kaga, D. Sugimoto, S. Kadowaki, R. Suzuki, S. Aoki, et al.	Sarcopenic obesity is associated with cognitive impairment in community-dwelling older adults: The Bunkyo Health Study.	Clin Nutr, 2022; 41(5): 1046-1051.	
英文原著	4	*	S. Murata, A. Hagiwara, H. Kaga, Y. Someya, K. Nemoto, M. Goto, Y. Tamura, et al.	Comparison of Brain Volume Measurements Made with 0.3- and 3-T MR Imaging.	Magn Reson Med Sci, 2022; 21(3): 517-524.	
英文原著	5	*	J. Kikuta, K. Kamagata, K. Takabayashi, T. Taoka, H. Yokota, C. Andica, Y. Tamura, et al.	An Investigation of Water Diffusivity Changes along the Perivascular Space in Elderly Subjects with Hypertension.	AJNR Am J Neuroradiol, 2022; 43(1): 48-55.	
英文原著	6	*	C. Andica, K. Kamagata, W. Uchida, K. Takabayashi, K. Shimoji, H. Kaga, Y. Tamura et al.	White matter fiber-specific degeneration in older adults with metabolic syndrome.	Mol Metab, 2022; 62(10)1527.	
英文原著	7	*	Sugimoto M, Tabata H, Kaga H, Someya Y, Kakehi S, Abudurezake A, Tamura Y. et al.	Association of ALDH2 Genotypes and Alcohol Intake with Dietary Patterns: The Bunkyo Health Study.	2022 Nov 15;14(22):4830. doi: 10.3390/nu14224830. PMID: 36432517 Free PMC article. 2 Cite Share	
英文原著	8	*	Kikuta J, Kamagata K, Abe M, Andica C, Saito Y, Takab	Effects of Arterial Stiffness on Cerebral WM Integrity in	AJNR Am J Neuroradiol. 2022 Nov 17. doi: 10.3174/ajnr.A7709. Online ahead of print. PMID: 36396335	
英文原著	9	*	Yoshizawa Y, Tanaka T, Takahashi K, Fujisaki M, Son BK, Iijima K.	Impact of Health Literacy on the Progression of Frailty	International Journal of Environmental Research and Public Health.2022; 19(1): pp.394.	
英文原著	10	*	Takahashi K, Tanaka T, Yoshizawa Y, Fujisaki M, Son BK, Iijima K	Lower urinary tract symptoms and functional ability in	.BMJ. Open.2022;12.e054530: pp.1-6	
英文原著	11	*	Sarashina E, Katsuyoshi M, Yoshizawa Y, Sakurai J, Tsuji A, Rezaul Begg.	Feasibility of Pilates for Late-Stage Frail Older Adults to	applied sciences;2022.12(13) : pp.6716	

英文原著	12	*	Lyu W, Tanaka T, Son BK, Yoshizawa Y, Akishita M, Iijima K.	Associations of Nutrition-Related, Physical, and Social Factors and Their Combinations with Sarcopenia in Community-Dwelling Older Adults: Kashiwa Cohort Study.	Nutrients.2022;14(17): pp.35442022.	
英文原著	13	*	Sugimoto M, Tabata H, Kaga H, Someya Y, Kakei S, Abudurezake A,Naito H, Ito N, Seki S, Ootsuka H, Umemura F, Yoshizawa Y, Kawamori R, Watada H, Tamura F.	Association of ALDH2 Genotypes and Alcohol Intake with Dietary Patterns: The Bunkyo Health Study.	Nutrients.2022;14(22) : pp.4830	
区分	番号		発表者名	発表タイトル（題目・演題・課題等）	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		H. Tabata, H. Otsuka, H. Shi, M. Sugimoto, H. Kaga, Y. Someya, Y. Tamura,et al.	Associations of Exercise Habits in Adolescence and Old age with Risk of Sarcopenia in Older Adults: the Bunkyo Health Study.	The 8th ASIAN CONFERENCE for FRAILTY AND SARCOPENIA, 愛知県(日本), 2022/10/27-28. (Poster)	
国際学会発表	2		A. Abudurezake, S. Kakehi, F. Umemura, S. Sakamoto, H. Tabata, H. Kaga, Y. Tamura et al.	Relationship between masseter muscle volume, body composition and sarcopenia in the elderly living in the region of Japan.	The 8th ASIAN CONFERENCE for FRAILTY AND SARCOPENIA, 愛知県(日本), 2022/10/27-28. (Poster)	
国際学会発表	3		田端宏樹、大塚 光、石薺聡、杉本真理、加賀英義、染谷由希、内藤仁嗣、アブドラザク アブラディ、梅村二葉、筧佐織、吉澤裕世、河盛隆造、田村好史.	Associations of Exercise Habits in Adolescence and Old age with Risk of Sarcopenia in Older Adults: the Bunkyo Health Study.	第8回アジアサルコペニア・フレイル学会（愛知県）2022/10/27-28.	
区分	番号		著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文総説	1		田村好史, 加賀英義, 田端宏樹.	【かかりつけ医からみた糖尿病診療】糖尿病の治療・予防対策 運動療法.	診断と治療, 2022; 110(3): 289-293.	
和文総説	2		田村好史.	【ダイエットと栄養】痩せた女性における糖代謝異常.	食と医療, 2022; 21(45-50.	
和文総説	3		田村好史, 大塚光, 田端宏樹, 筧佐織.	【WithコロナとAfterコロナにおける健康増進策】コロナ禍における生活習慣病とサルコペニア.	介護予防・健康づくり, 2022; 9(1): 12-16.	
和文総説	4		田村好史.	体質医学からみたこれからの予防医療 糖尿病運動療法のトピックス.	日本体質医学会雑誌, 2022; 84(2): 124.	
和文総説	5		田村好史, 加賀英義.	【患者指導、医師のこの一言が患者を変える】疾患別指導 糖尿病.	診断と治療, 2022; 110(8): 975-978.	
和文総説	6		田島翼, 加賀英義, 田村好史.	【高齢者の肥満・肥満症】サルコペニア肥満の現状と課題.	Geriatric Medicine, 2022; 60(10): 925-929.	
和文総説	7		木屋舞, 田村好史.	脂肪特異的インスリン感受性とNAFLD.	糖尿病・内分泌代謝科, 2022; 55(4): 524-529.	
和文総説	8		田村好史.	肥満・代謝的肥満とサルコペニア.	Functional Food Research18, 2022: 78-84.	
和文総説	9		吉澤裕世	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施：フレイル健診	Current Therapy.2022 ; 40(5) : pp.67-71	
和文総説	10		吉澤裕世	フレイルのハイリスク高齢者をどのように支援していくのか	老年内科 2022 ; 4(4): pp.338-344	
区分	番号		著者名	書籍名	出版社名, 出版年, ページ番号等	国際共同

和文著書	1		田村好史.	【11 代謝疾患】糖尿病の運動療法.	医学書院, 東京都(日本), 2022; pp.746-747. (単著)	
和文著書	2		田村好史, 加賀英義.	【内科疾患に対する運動療法】メタボリックシンドローム, 肥満症の運動療法.	公益社団法人日本医師会, 2022; pp.66-71. (共著)	
和文著書	3		加賀英義, 田村好史.	重症感染症.	医歯薬出版, 2022; pp.124-130. (共著)	
区分	番号		発表者名	発表タイトル (題目・演題・課題等)	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1		田村好史.	糖尿病の運動療法update.	第56回糖尿病学の進歩,2022/2/25-26.(口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	2		田村好史.	糖尿病の運動療法はどうあるべきか?.	第56回糖尿病学の進歩, 2022/2/25-26.(口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	3		田村好史.	肥満とlocomotion(サルコペニア、運動療法など) 代謝的肥満とサルコペニア.	第42回日本肥満学会・第39回日本肥満症治療学会学術集会, 神奈川県(日本), 2022/3/26-27. (口頭)	
国内学会発表	4		A. Abulaiti, 梅村二葉, 筧佐織, 田端宏樹, 加賀英義, 染谷由希, 田村好史,他6名	日本の地域在住高齢者における咬筋容積とサルコペニアとの関連.	第23回日本健康支援学会年次学術大会・第9回日本介護予防・健康づくり学会大会・京都滋賀体育学会第151回大会, 2022/3/5-6. (口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	5		石薺聡, 田端宏樹, 大塚光, 加賀英義, 染谷由希, アブドラザク・アブラディ, 田村好史 他8名	生涯の運動習慣が高齢期の認知機能に与える影響 Bunkyo Health Study.	第23回日本健康支援学会年次学術大会・第9回日本介護予防・健康づくり学会大会・京都滋賀体育学会第151回大会, 2022/3/5-6. (口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	6		大塚光, 田端宏樹, 石薺聡, 加賀英義, 染谷由希, アブドラザク・アブラディ, 田村好史. 他 8 名	中学・高校時代の運動種目が高齢期の骨密度に与える影響 "Bunkyo Health Study".	第23回日本健康支援学会年次学術大会・第9回日本介護予防・健康づくり学会大会・京都滋賀体育学会第151回大会, 2022/3/5-6. ((口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	7		(座長) 田村好史, 岩部真人.	骨格筋・脳機能研究の最新知見～運動療法の新しい展開～.	第65回日本糖尿病学会年次学術集会, 兵庫県(日本), 2022/5/12-14. (口頭)	
国内学会発表	8		田村好史.	骨格筋・脳機能研究の最新知見～運動療法の新しい展開～ 糖尿病・代謝的肥満・身体活動とサルコペニア.	第65回日本糖尿病学会年次学術集会, 兵庫県(日本), 2022/5/12-14. (口頭)	
国内学会発表	9		佐藤綾子, 佐藤淳子, 小澁真実, 栗田実佳, 常見亜佐子, 氷室美和, 田村好史,他18名	日本人成人1型糖尿病患者と"Problem Areas in Diabetes(PAID)".	第65回日本糖尿病学会年次学術集会, 兵庫県(日本), 2022/5/12-14. (口頭)	
国内学会発表	10		佐藤淳子, 佐藤綾子, 小澁真実, 栗田実佳, 常見亜佐子, 氷室美和, 田村好史, 他18名	日本人成人1型糖尿病患者コホート研究の患者背景.	第65回日本糖尿病学会年次学術集会, 兵庫県(日本), 2022/5/12-14.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	11		小澁真実, 佐藤淳子, 佐藤綾子, 栗田実佳, 常見亜佐子, 氷室美和, 田村好史, 他18名	日本人成人1型糖尿病患者と"Hypoglycemic Fear Survey-II(HFS-II)".	第65回日本糖尿病学会年次学術集会, 兵庫県(日本), 2022/5/12-14.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	12		杉本真理, 田端宏樹, 大塚光, 石薺聡, 染谷由希, 加賀英義, 田村好史 他10名	ALDH2遺伝子多型およびアルコール摂取と食事パターンとの関連.	第65回日本糖尿病学会年次学術集会, 兵庫県(日本), 2022/5/12-14. (口頭)	
国内学会発表	13		中島健一, 佐藤淳子, 佐藤綾子, 小澁真実, 栗田実佳, 常見亜佐子, 田村好史, 他18名	日本人成人1型糖尿病患者と"Beck Depression inventory-II(BDI-II)".	第65回日本糖尿病学会年次学術集会, 兵庫県(日本), 2022/5/12-14.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	14		田島翼, 田村好史, 加賀英義, 染谷由希, 田端宏樹, 筧沙織, 木屋舞, 他8名	高齢者におけるインスリン抵抗性とサルコペニアの合併が2型糖尿病有病率と関連する(Bunkyo Health Study).	第65回日本糖尿病学会年次学術集会, 兵庫県(日本), 2022/5/12-14. (口頭)	
国内学会発表	15		根岸義文, 金子晴香, 青木孝子, 劉立足, 百枝雅裕, A. Adili, 田村好史,他4名	変形性膝関節症に伴う内側半月板断裂のリスクは内側脛骨骨棘幅が大きいほど高い 文京ヘルスタディー.	第95回日本整形外科学会学術総会, 兵庫県(日本), 2022/5/19-22.(口頭・ポスター)	

国内学会発表	16	山村拓也, 劉立足, 金子晴香, 青木孝子, 根岸義文, A. Adili, 田村好史, 他4名	初期変形性膝関節症を呈する高齢者の脛骨内側骨棘幅は女性 が男性より大きい 文京ヘルスタディ.	第95回日本整形外科学会学術総会, 兵庫県(日本), 2022/5/19-22.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	17	若菜傑, 金子晴香, 劉立足, 青木孝子, 根岸義文, A. Adili, 田 村好史, 他4名	高齢者の膝OA重症度は、疼痛の有無や程度に関わらず、ロコモ度 と関連する因子である 文京ヘルスタディ.	第95回日本整形外科学会学術総会, 兵庫県(日本), 2022/5/19-22.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	18	待山祐一郎, 劉立足, 金子晴香, 青木孝子, 根岸義文, A. Adili, 田村好史, 他 4 名	大規模住民コホートの一般高齢者でも変形性膝関節症の重症度 が高いと活動性が低く下肢筋力も弱い 文京ヘルスタディー.	第95回日本整形外科学会学術総会, 兵庫県(日本), 2022/5/19-22.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	19	東村潤, 金子晴香, 劉立足, 青木孝子, 根岸義文, A. Adili, 田 村好史, 他4名	高齢者の膝痛と関連する変形性膝関節症性病変としては軟骨病 変よりも軟骨下骨病変が重要である 文京ヘルスタディー.	第95回日本整形外科学会学術総会, 兵庫県(日本), 2022/5/19-22.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	20	百枝雅裕, 金子晴香, 根岸義文, 青木孝子, 劉立足, A. Adili, 田村好史, 他4名	一般高齢者の変形性膝関節症性変化における脛骨内側骨棘とビ タミンド充足状態との関連 文京ヘルスタディ.	第95回日本整形外科学会学術総会, 兵庫県(日本), 2022/5/19-22.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	21	有田均, 金子晴香, 根岸義文, 劉立足, A. Adili, 東村潤, 田 村好史, 他4名	変形性膝関節症の骨棘は男女を問わず骨密度が高いほど大きい 高齢者住民コホート研究:文京ヘルスタディ.	第95回日本整形外科学会学術総会, 兵庫県(日本), 2022/5/19-22.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	22	石島旨章, 金子晴香, 待山祐一郎, 劉立足, 根岸義文, A. Arepati, 東村潤, 若菜傑, 吉田圭一, 小林慶司, 羽田晋之介, 塩澤淳, 斎田良知, 田村好史, 久保田光昭.	ロコモを極める-ロコモと運動器疾患- ロコモと変形性膝関節症.	第33回日本運動器科学会, 北海道(日本), 2022/7/9-10. (口頭)	
国内学会発表	23	石薺聡, 田端宏樹, 大塚光, 加賀英義, 染谷由希, アブドラザク・ アブラディ, 田村好史, 他8名	生涯の運動習慣と老年期うつ病との関連 Bunkyo Health Study.	第41回日本臨床運動療法学会学術集会, 東京都(日本), 2022/9/3-4. (口頭)	
国内学会発表	24	田村好史.	肝臓・骨格筋・脂肪組織におけるインスリン抵抗性と栄養・運動・体 質.	第72回日本体質医学会総会, 和歌山県(日本), 2022/10/1. (口頭)	
国内学会発表	25	杉本真理, 加賀英義, 田端宏樹, 染谷由希, 筧佐織, 大塚光, 田村好史, 他10名	ALDH2遺伝子多型およびアルコール摂取と食事パターンとの関連.	第72回日本体質医学会総会, 和歌山県(日本), 2022/10/1. (口頭)	
国内学会発表	26	田島翼, 田村好史, 加賀英義, 染谷由希, 田端宏樹, 筧佐織, 木屋舞, 他6名	高齢者におけるインスリン抵抗性と握力低下の合併が2型糖尿病有 病率と関連する.	第72回日本体質医学会総会, 和歌山県(日本), 2022/10/1. (若手研究奨励賞審査講演) (口頭)	
国内学会発表	27	A. Arepati, 金子晴香, 劉立足, 青木孝子, 根岸義文, 百枝雅 裕, 田村好史,他 4名	変形性膝関節症における脛骨前方骨棘は半月板後節および後根 断裂の危険因子である.	第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 宮崎県(日本), 2022/10/13-14.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	28	伊藤修司, 多久和紘志, 筧佐織, 熊橋伸之, 桑田卓, 石島旨 章, 田村好史,他4名	TACC2遺伝子の多型は高齢者膝伸展筋力に関連する.	第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 宮崎県(日本), 2022/10/13-14. (口頭)	
国内学会発表	29	若菜傑, 金子晴香, 根岸義文, 百枝雅裕, 東村潤, A. Arepati, 田村好史, 他4名	高齢者のロコモの有無と関連するMRI膝OA病変は、骨棘と内側半 月板前方および内側逸脱である.	第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 宮崎県(日本), 2022/10/13-14.(口頭・ポスター)	
国内学会発表	30	東村潤, 金子晴香, 劉立足, 青木孝子, 根岸義文, A. Arepati, 田村好史, 他4名	高齢者の膝痛と関連する変形性膝関節症性病変は軟骨病変より も軟骨下骨骨髓異常陰影および滑膜炎である 文京ヘルスタ ディ.	第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 宮崎県(日本), 2022/10/13-14. (口頭)	
国内学会発表	31	吉澤裕世, 加賀英義, 伊地知晋平, 染谷由希, 田端宏樹, 内藤 仁嗣, 田村好史, 他 2 名	機械学習を用いた地域在住高齢者の転倒予測-Bunkyo Health Study-.	第9回日本サルコペニア・フレイル学会大会, 2022/10/29- 30.(口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	32	室賀悠紀子, 加賀英義, B. T. HIEN, 杉本真理, 染谷由希, 田 端宏樹, 田村好史, 他2名	高齢者の筋量低下と関連する食事内容の解析(Bunkyo Health Study).	第9回日本サルコペニア・フレイル学会大会, 2022/10/29- 30.(口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	33	染谷由希, 田村好史, 加賀英義, 河盛隆造, 綿田裕孝.	脳小血管病と高血圧がサルコペニアに及ぼす影響.	第9回日本サルコペニア・フレイル学会大会, 2022/10/29- 30.(口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	34	梅村二葉, 筧佐織, A. Abulaiti, 坂本翔太, 加賀英義, 染谷由 希, 田村好史, 他8名	地域在住高齢者における咬筋全体容積とうつ傾向の関連性.	第9回日本サルコペニア・フレイル学会大会, 2022/10/29- 30.(口頭, オンライン同時開催).	
国内学会発表	35	伊藤直顕, 田村好史, 加賀英義, 染谷由希, 田端宏樹, 筧佐 織, 木屋舞, 他5名	Osteopenic Obesityと脳小血管病の関連 : Bunkyo Health Study.	第43回日本肥満学会・第40回日本肥満症治療学会学術集会, 沖縄県(日本), 2022/12/2-3. (口頭)	

国内学会発表	36		田村好史.	肥満者に運動は必要か	第43回日本肥満学会・第40回日本肥満症治療学会学術集会, 沖縄県(日本), 2022/12/2-3.	
国内学会発表	37		田村好史.	糖尿病患者のサルコペニア・フレイルと身体活動	第37回日本糖尿病合併症学会・第28回日本糖尿病眼学会総会,京都府(日本),2022/12/2-3.	
国内学会発表	38		大塚光、田端宏樹、石薺聡、加賀英義、染谷由希1、アブドラザク アブラディ、笥佐織、内藤仁嗣、伊藤直顕、木屋舞、田島翼、吉澤裕世、梅村二葉、河盛隆造、田村好史.	中学・高校時代の運動種目が高齢期の骨密度に与える影響“Bunkyo Health Study”	第9回日本介護予防・健康づくり学会大会（Web開催）2022年3月5日（土）～6日（日）	
国内学会発表	39		杉本真理、加賀英義、田端宏樹、染谷由希、笥佐織、大塚光、石薺聡、アブドラザク アブラディ、梅村二葉、内藤仁嗣、木屋舞、田島翼、伊藤直顕、吉澤裕世、河盛隆造、綿田裕孝、田村好史.	ALDH2 遺伝子多型およびアルコール摂取と食事パターンとの関連	第65回日本糖尿病学会年次学術集会.（神戸）2022年5月12日（木）-14日（土）	
国内学会発表	40		田中友規、菅谷賢司、, 吉田みどり、吉澤裕世、孫 輔卿、呂 偉達、飯島勝矢.	後期高齢者の質問票」の要介護新規認定に対する予測妥当性の検証	第64回日本老年医学会学術集会（大阪）2022年6月2日（木）～4日（土）	
国内学会発表	41		田中友規、孫 輔卿、呂 偉達、吉澤裕世、飯島勝矢.	市民サポーター主体型フレイルチェックデータを活用した要支援・要介護者の抽出	第64回日本老年医学会学術集会（大阪）2022年6月2日（木）～4日（土）	
国内学会発表	42		孫 輔卿、井本俊之、井上智、西村天利、呂 偉達、田中友規、吉澤裕世、飯島勝矢.	新型コロナの長期化で見えてきた高齢女性の体幹筋量の回復と四肢筋力	第64回日本老年医学会学術集会（大阪）2022年6月2日（木）～4日（土）	
国内学会発表	43		呂 偉達、田中友規、孫輔卿、吉澤裕世、秋下雅弘、飯島勝矢.	地域在住高齢者の栄養（食行動と口腔機能）・身体活動・社会参加	第64回日本老年医学会学術集会（大阪）2022年6月2日（木）～4日（土）	
国内学会発表	44		石薺聡、田端宏樹、大塚 光、加賀英義、染谷由希、アブドラザク アブラディ、笥佐織、内藤仁嗣、伊藤直顕、木屋舞、田島 翼、吉澤裕世、梅村二葉、河盛隆造、田村好史.	生涯の運動習慣と老年期うつ病との関連—Bunkyo Health Study—	第41回日本臨床運動療法学会学術集会（東京）2022年9月3日（土）～4日（日）	
国内学会発表	45		杉本真理、加賀英義、田端宏樹、染谷由希、笥佐織、大塚光、石薺聡、アブドラザク アブラディ、梅村二葉、内藤仁嗣、木屋舞、田島翼、伊藤直顕、吉澤裕世、河盛隆造、綿田裕孝、田村好史.	ALDH2 遺伝子多型およびアルコール摂取と食事パターンとの関連	第72回日本体質医学会総会（和歌山）2022年10月1日（土）～2日（日）	
国内学会発表	46		吉澤裕世、小熊祐子.	成果を重視したICT活用型特定保健指導「モデル実施」における効果検証	第81回日本公衆衛生学会総会（山梨）2022年10月7日(金)～9日(日)	
国内学会発表	47		吉澤裕世、加賀英義、伊地知晋平、染谷由希、田端宏樹、内藤仁嗣、伊藤直顕、河盛隆造、田村好史.	機械学習を用いた地域在住高齢者の転倒予測 – Bunkyo Health Study –	第9回日本サルコペニア・フレイル学会（滋賀）2022.10.29（土）-30（日）	
区分	番号		講演者名	講演タイトル	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1		田村好史.	糖尿病 運動療法のトピックス.	第12回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 岡山県(日本), 2022/3/26-27.(口頭) .	
特別講演・招待講演	2		田村好史.	肥満症治療の基本 運動療法.	第13回肥満症総合治療セミナー, 千葉県(日本), 2022/5/7-8.(口頭) .	
特別講演・招待講演	3		田村好史.	痩せた女性の栄養と運動.	第44回日本臨床栄養学会総会・第43回日本臨床栄養協会総会・第20回大連合大会, 岩手県(日本), 2022/10/7-9.(口頭) .	
特別講演・招待講演	4		田村好史.	統合的な肥満症治療戦略-栄養、運動、認知行動、薬物、外科治療- 肥満症に対する運動療法.	第44回日本臨床栄養学会総会・第43回日本臨床栄養協会総会・第20回大連合大会, 岩手県(日本), 2022/10/7-9.(口頭) .	
特別講演・招待講演	5		田村好史.	代謝制御による疾患治療戦略 糖尿病とインスリン抵抗性.	第50回日本臨床免疫学会総会, 東京都(日本), 2022/10/13-15.(口頭) .	

特別講演・招待講演	6		田村好史.	健康寿命の延伸に向けた若年・中年・高齢期の食事・運動.	第29回日本未病学会学術総会, 千葉県(日本), 2022/11/12-13.(口頭) .	
特別講演・招待講演	7		田村好史.	糖尿病とスポーツ.	第33回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 北海道(日本), 2022/11/12.(口頭) .	
特別講演・招待講演	8		田村好史.	高齢者の代謝的疾患とサルコペニア	第44回日本臨床栄養学会総会・第43回日本臨床栄養協会総会・第20回大連合大会, 岩手県(日本), 2022/10/7-9.	
特別講演・招待講演	9		田村好史.	運動生理学の基礎	第12回透析運動療法研究会 東京都（日本）2022.1.30	
特別講演・招待講演	10		田村好史.	太っていなくても生活習慣病になるメカニズム～サルコペニアとの関連性	日本抗加齢医学学会専門医・指導士認定委員会主催研修講習会 東京都（日本）2022.12.18	